

プラズマインピーダンスモニタ装置

Impedance Monitor for Plasma Equipment

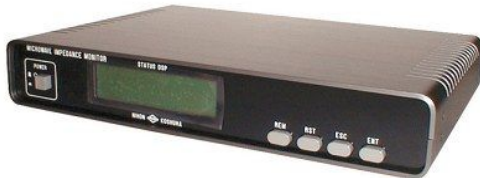
本装置は半導体製造用等のプラズマ装置と整合装置の間に接続してインピーダンス変化や反射状態を監視するモニタ装置です。



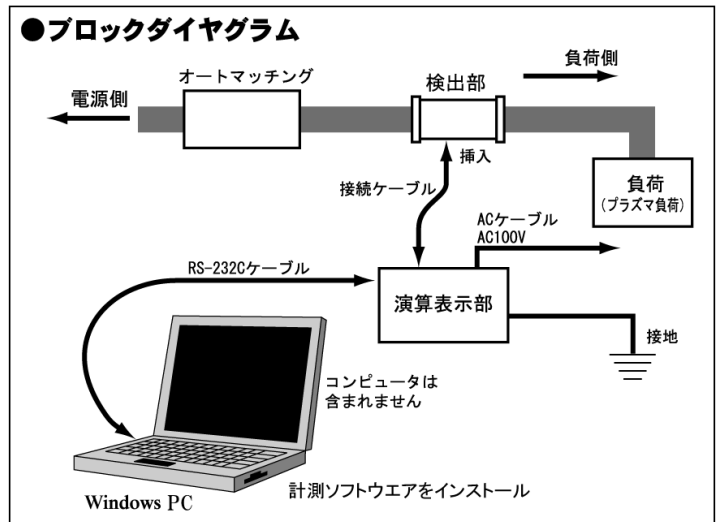
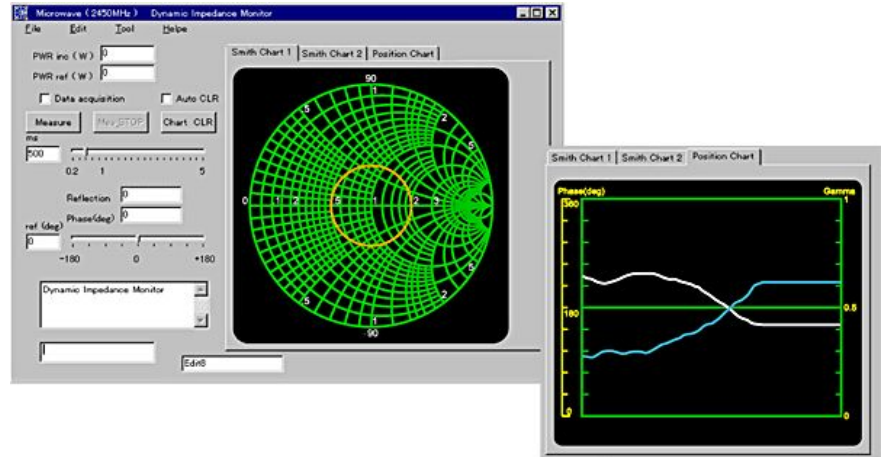
同軸用検出部 Detector for Coaxial



導波管用検出部 Detector for Waveguide



演算表示部 Calculating Indication



特徴

1. 実負荷時のインピーダンスがリアルタイムに測定出来ます。
2. 測定値をスミスチャート上にプロットするので、問題発生時の解析が容易に出来ます。
3. 検出部とソフトウェアの切り替えにより、各種周波数帯の測定が可能です。
4. 実際に入力されている進行波電力が実測できます。
5. 検出部の方向性が30dB以上あるので、反射が生じている伝送ラインでも精度よく測定できます。
6. 検出部の導波管長は100mmと短い。
7. Windows により動作するPCによりファイル保存できます。

構成

品名	数量
①検出部 計測する周波数にあった検出部を使用します ※1	1 式
②演算表示部	1 式
③接続ケーブル (3種各1本)	1 式
④ソフトウェア ※2	1 式
⑤取扱説明書	1 部

※1 検出部は次の周波数帯のものが用意されています。
 13.56MHz, 27MHz, 40MHz, 60MHz, 100MHz, 150MHz, 300MHz, 500MHz ----- (同軸)
 915MHz ----- (同軸、導波管) 2450MHz ----- (導波管)
 導波管サイズは扁平及びノーマルサイズ等各種製作可能ですのでご相談ください。

※2 機能アップのため、予告なく仕様変更する場合があります。

